

第3回 神戸国際大学 地震津波に向けた
防災・減災セミナー

災害時における 「食」について

日時

平成31年

1月13日(日)

13:30~15:00(開場13:00)

会場

神戸国際大学 2号館4階

ミカエルホール

六甲ライナー「マリパーク駅」下車 南へ徒歩すぐ

入場無料 事前申し込み不要

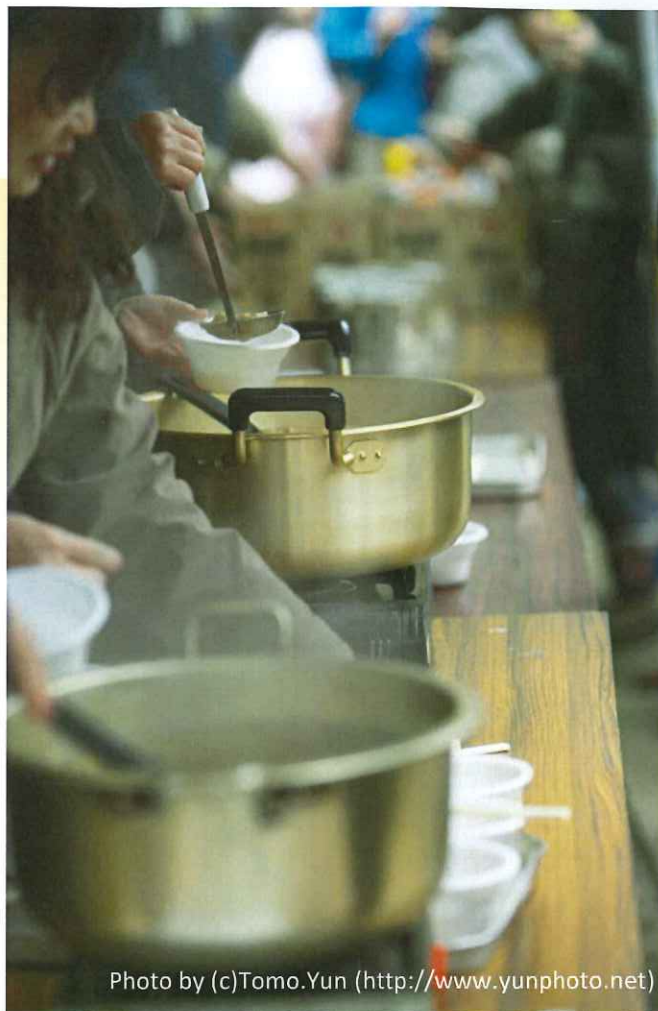


Photo by (c)Tomo.Yun (<http://www.yunphoto.net>)

プログラム

◇ 「近年の災害について」

表原 靖史 氏 【神戸市東灘消防署 消防防災課 課長】

◇ 「災害時の食事支援」

上野 樹世 氏 【兵庫県栄養士会 理事JDA-DAT(災害支援)リーダー】

◇ 「熊本地震のボランティア活動と災害時に活用できるスカウト技術」

中村 悠乃 氏 【ボーイスカウト神戸第54団 ローバースカウト】

湊 啓太 氏 【ボーイスカウト神戸第23団 カブスカウト隊 隊長】

◇ 「活きる防災教育と7年保存の食を児童一人に一つ」

松山 剛 氏 【松山商店 代表取締役社長】

前 有香 氏 【神戸市立向洋小学校園工専科 教諭】

◇ ディスカッション



※状況により講演内容・講演者が変更となる場合がございます。予めご了承ください。



主 催

神戸国際大学 防災救命クラブ(DPLS)

平成21年、救急法講習や防災活動を通じていのちの大切さを市民に啓蒙することを目的としてリハビリテーション学部の学生を中心に発足した学生団体である。
学内外での救急法講習会の実施や、地域における東灘区救急フェア等のイベントへの参加を主な活動内容としている。部員の中には、東灘区の消防団に加入しているものも多く、消防活動や市民放水大会等にも積極的に参加している。平成29年10月21日の神戸新聞朝刊において、これまでのDPLSの活動に関する記事が掲載され、その活動が広く紹介された。

後援: 神戸国際大学・学術研究会